

TN-X工法（中掘り拡大根固め杭工法）

TN-X工法とは、拡翼/縮翼可能な掘削ヘッドにより杭先端に築造した根固め拡大球根と鋼管杭が一体として鉛直荷重に抵抗することで高い支持力を発揮できる低騒音・低振動の中掘り杭工法です。本工法は、建築分野において平成17年6月付で国土交通大臣認定（φ600～φ1200mm）、平成26年3月付でベターリビングの一般評定（～φ1400mm、最大杭径の追加）を取得しております。

特長

PO-1 NSCarborex Series PO-4 ProStruct

1. 高い支持力

杭先端の根固め拡大球根と鋼管杭が一体として鉛直荷重に抵抗し、最大で17,900kNもの長期先端許容支持力を発揮します。

2. 優れた経済性

非常に高い支持力を発揮することができるため、1柱1杭の経済設計ができ、工期・工費縮減が可能です。

3. 環境に優しい

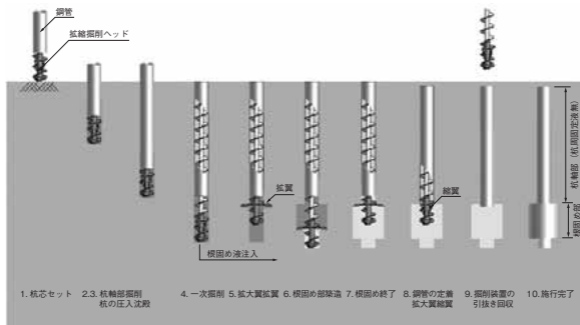
オーガスクリーによる中掘り掘削を併用した低騒音・低振動圧入工法です。建設残土の発生を抑え、環境負荷を低減します。

4. 確実な施工管理

独自に開発した「施工管理システム」を用い、根固め拡大球根の築造をリアルタイムに管理を行います。

仕様

鋼管径	：φ600～1400mm*	
鋼管杭材料	：JIS A 5525に定めるSKK400、SKK490 またはNSPP540	
最大根固め拡大球根径	：鋼管杭径の2倍（ただし、鋼管杭径1200mm 以上は最大2400mm）	
最大施工深度	：75m以下*	*詳しくは、お問合せ下さい。



ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。